

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	財政局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	財産経営課
	施策	地球温暖化対策の推進		電話番号	087-839-2255
	基本事業	再生可能エネルギーの利用促進		事業実施主体	市
	事務事業	低排出ガス・低公害車・省エネルギー車公用車導入事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	環境基本計画に基づき、市域における温室効果ガスの排出を抑制し、環境負荷の低減を図るため、本市が定める車両更新基準による公用自動車の更新に際しては、積極的に低排出ガス車を選定し、環境性能に優れた車両の導入を図る。				
5年度概要	公用自動車の更新に際しては、低排出ガス車の導入を優先して検討する。また、車両の導入に当たっては各省庁の補助金などが受けられるものは購入、その他の場合はリース契約にて初期投資を抑えて経費の平準化を図る。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

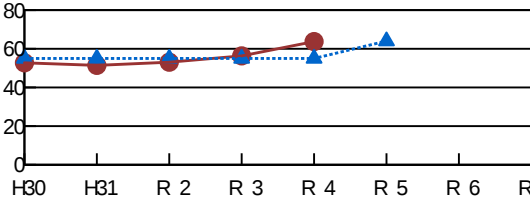
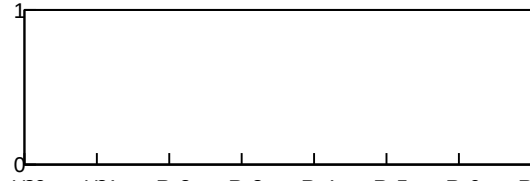
【事業の目的】

対象（何を）	公用自動車（病院局・消防局・下水道部を除く）
意図（どのような状態にしたいか）	更新を迎える車両については、用途を考慮する中で普通車から軽自動車への変更等を検討するとともに、低公害車等への切り替えを行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
低公害車等導入台数	台	15	27	18	18	15

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	低公害車等占有率	%	目標値	55	55	55	64	55
			実績値	53.06	56.33	63.73		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和 4 年度については、厳しい財政状況の下、新たに 1 8 台の低公害車を導入することにより、低公害車等占有率については、目標を達成することができた。 (目標達成度) 							(達成度) 115.9% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	5,306	5,631	5,836	8,878
（事業費）	〔円〕	3,061	3,366	3,591	6,633
（職員人件費）	〔円〕	2,245	2,265	2,245	2,245

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 環境基本計画を踏まえ、低公害車両を優先的に導入してきた。引続き環境負荷の低減を目指し、次年度以降も積極的に低公害車両の導入を進めていく			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 財政的に厳しい状況において、購入補助金の対象とならない車両については、リースによる経費の削減・平準化を行う中で、低公害車の導入を図っていく。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	ゼロカーボンシティ推進
	施策	地球温暖化対策の推進		電話番号	087-839-2393
	基本事業	再生可能エネルギーの利用促進		事業実施主体	市
	事務事業	再生可能エネルギー普及促進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	更なる温室効果ガス削減に向け、スマートハウス等普及促進補助事業を推進する。また、3年度に策定した「高松市地域再エネ導入戦略」を踏まえ、2050年までに、本市における、二酸化炭素排出量を実質ゼロを見据えた「ゼロカーボンシティ」の実現に繋がる、中長期的な再生可能エネルギーの導入及び拡充を推進していく。				
5年度概要	スマートハウス等普及促進補助（基本額）・H E M S及びリチウムイオン蓄電システム又は電気自動車充電設備設置費補助金：6万円 ・H E M S単独設置費補助金：2万円 ・断熱リフォーム補助金：15万円 （加算額）・居住誘導該当の場合：5万円 ・Z E H化補助金：15万円 再エネ導入促進の検討、実施				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	2-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

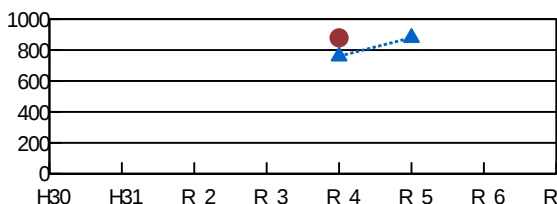
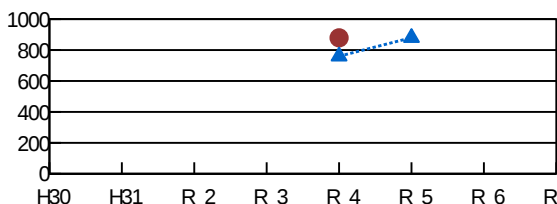
【事業の目的】

対象（何を）	スマートハウスやZ E H（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）、断熱リフォーム等未設置の住宅
意図（どのような状態にしたいか）	スマートハウスやZ E H（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）、断熱リフォーム等の普及により、温室効果ガスの排出削減と再生可能エネルギーの普及を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
Z E H化補助件数	件			1	35	35
スマートハウス等普及促進補助件数	件			194	245	245

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
	蓄電システムへの助成件数（延べ件数）		件	目標値			760	880	880	
				実績値			879			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									（達成度） 115.7%
	電力料金の値上がりの情勢もあり、補助対象の家庭用蓄電池の普及が高まっているため、また、固定価格買取制度の終了を迎える時期に入っている家庭が増えており、それに伴い太陽光発電システムのみを設置していた家庭が、家庭用蓄電池の導入を検討する機会が増えていることも要因の1つとして考えられる。		（目標達成度） 							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									（達成度） 115.7%
			（目標達成度）							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	45,790	48,162	36,166	37,116
（事業費）	〔円〕	27,085	29,287	20,450	21,400
（職員人件費）	〔円〕	18,705	18,875	15,716	15,716

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
固定価格買取制度の見直しや住宅の省エネ義務化など、再生可能エネルギーを巡る情勢が目まぐるしく変化していることから、エネルギーの地産地消の考え方を含め、時代のニーズに即したより効果的な再エネ導入の在り方を検討し、継続的な事業の見直しを図っていく。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
国の補助事業で行う脱炭素化等の事業検討結果をもとに、本市の課題とリンクし、地域の特色に沿った再生可能エネルギー活用の実現化を検討、実施していく。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	下水道施設課
	施策	地球温暖化対策の推進		電話番号	087-842-5421
	基本事業	再生可能エネルギーの利用促進		事業実施主体	市
	事務事業	（企業会計）東部下水処理場バイオマス発電事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	東部下水処理場において、下水汚泥の処理過程で発生するバイオマスを燃料として発電を行い、民間電力事業者に売却することで、資源・エネルギーの有効利用及び健全で持続可能な事業経営に寄与する。				
5年度概要	バイオマスの運転維持管理				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理

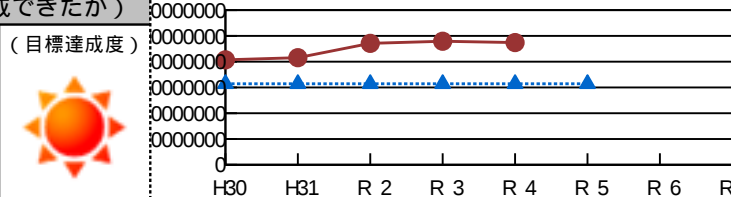
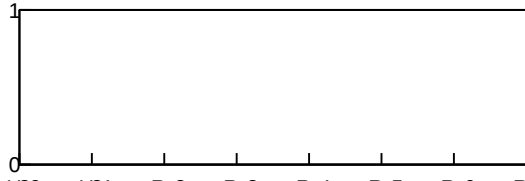
【事業の目的】

対象（何を）	バイオマス発電設備
意図（どのような状態にしたいか）	売電収入を得る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
売電量	k W h	2,415,629	2,457,672	2,431,335	1,611,400	1,611,400

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	売電収入	円	目標値	62,844,600	62,844,600	62,844,600	62,844,600	62,844,600
			実績値	94,209,531	95,849,208	94,822,065		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 適切な運転管理及び効率化により、目標値を上回る売電収入を得ることができた。	 （目標達成度）						（達成度） 150.9% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	 （目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	65,052	23,457	13,619	15,976
（事業費）	〔円〕	61,195	19,569	9,690	12,047
（職員人件費）	〔円〕	3,857	3,888	3,929	3,929

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

--

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

安定的な発電を行うため、定期的な修繕を実施する。
